

## 平成27年度第56期消防職員初任教育

### 実科査閲及び修了式が実施されました

平成27年度第56期消防職員初任教育の実科査閲及び修了式が、9月24日（木）滋賀県消防学校において実施されました。

実科査閲は、前日までの晴天と打って変わり、生憎の雨模様の中での実施となりましたが、金澤学校長の訓示、西村滋賀県会議長の激励の言葉を受け、植田滋賀県消防協会会長や家森防火保安協会連合会会長、川村消防試験研究センター滋賀県支部長、山田女性防火クラブ連絡協議会長、西川防災危機管理監などの来賓や各消防本部の局長・消防長並びにご家族が見守る中、半年間にわたる教育訓練の成果を遺憾なく発揮されました。

学校長の通常点検、訓練礼式、小型ポンプやポンプ車による消防ポンプ操法、救助基礎訓練（登はん、渡過、降下）、救急措置訓練、防災指導等が次々と実施され、最後に、地震発生に伴う火災消火、被災者救助等の総合訓練が屋外練習場全面を使用して繰り返し、切迫した中にも迫力のある機敏な動きに会場内から盛大な拍手が送られていました。

午後からは、錬成館において修了式が厳かに実施されました。

最初に、学校長から修了証書が一人ひとりに手渡され、優秀者に対する学校長表彰や感謝状等の授与がなされました。

続いて、学校長の式辞、西川防災危機管理監による滋賀県知事祝辞の代読、植田消防協会会長および丸山消防長会会長から祝辞が述べられました。

最後に、修了生を代表して総代から答辞があり、消防人としての力強い決意が述べられました。



訓練礼式



小型ポンプ操法



ポンプ車操法



救助基礎訓練（渡過）



総合訓練



総合訓練



総合訓練



総合訓練